

特定非営利活動法人イマジン

〒427-0022 静岡県島田市本通二丁目4-20 Tel 0547-34-3370 Fax 0547-34-3371



イマジン通信

Vol.53



最近思うこと

今年も終わりに近づき、いろいろなことを考え、思いを寄せます。

イマジンの支援が必要なのは幸福なことなのか?不幸なことなのか?家族だけで支えてきた方、家族だけでは支えられなくなった方にとっては一緒に支えてもらえる安心、共感してもらえる喜びの声を多く聞きます。その声に後押しされて苦しい場面、難しいケースでも「何とかしなくっちゃ!」と力が湧いてきます。一方、利用方法や利用回数といったこと、金額のこと、制度等の難しい話は関心が無い・・・といったことにのみ終始される方、「とにかく見てくれればいい」といった強いご意見の方の声を聞いていると「何のためにやっているのか?」「誰のための支援なのか?」と暗い気持ちになります。

地域で暮らしていくのは本当にたくさんの方の協力が無いと大変です。ご家族、学校の先生、通所先の職員、ご近所の方々、バスの運転手さん、お店の方、お医者さん、役所の方・・・と本当に多くの方に支えられ、関わっていただけて生活しています。しかし、いつも話になると本人がいないのです。「こうしてくれ」「これじゃ困る」と話してくれるのはご家族や施設の職員、役所の方々です。もちろん、本人が上手に話せないことも、様々な理由から判断が難しいこともあります。だからこそ、本人の立場になって「何を」「どのように」支援していけば不自由な生活が少しでも軽くなるのかを周りが考えていかななくてはならないのではないかと・・・と思うのです。「決めるのは親だ!」と言われることがあります。「ここは〇〇をやる場所なんで・・・」「他の人はそんなことはありません」と学校の先生や施設職員の方から言われることがあります。その度に「本当に困っているのは本人ではないのか?」と思えてくるのです。

この文章を、この通信の一番最後に書いています。イマジンのスタッフが一人ひとり、自分の思うところを文章にします。(文字ばかりですみません)それを読みながらハッとさせられました。多くのスタッフが「精進します」と書いてくれています。『精進する=1つのことに精神を集中させて励むこと、一生懸命努力すること』という意味です。私たちの多くは法律的に障害者ではありません。当事者でない私たちにできることは「精一杯考えること」まさしく『精進する』しかないのです。

来年の1月からは、児童向けの支援として放課後等デイサービス事業「この指とまれ」を開始します。グループホーム・ケアホームも入居希望者が待っている状態です。気持ちを決めきれないご家族も多数いらっしゃるようですので潜在的には相当な数になると思っています。ショートステイの希望は止まること無い状態です。ヘルパーは今まで以上に個別対応、家庭に入る支援として必要性が増加しています。

必要とされる支援をさせていただくことは、多くの利用者との出会いでもあります。とても嬉しく、楽しい時間でもあります。その出会いと時間が利用者本人にとっても良き出会いとなり、楽しい時間となるように・・・また、そう言ってもらえる人・事業所・法人となるよう職員一同精進させていただきます。(理事長 澤島)



ショートステイ、この一年

今年も残すところあと僅か、あっという間に過ぎていった一年でした。この一年を振り返ると、ちょうど昨年の12月からそろそろ雨やどりのショートステイがスタートしました。また、つつい雨やどりも定員が2名から4名に拡大し、今年はたくさんの方々にショートステイをご利用してもらえた事と思います。新しい利用者さんもショートステイを利用して頂いたことで、つつい・そろそろ共にたくさん仲間が増え、平日でも祝日でも関係なく、ほぼ毎日、誰かが泊まりに来ている一年でした。今回はそんなショートステイのちょっとした一場面を紹介したいと思います。

ある休日の日の出来事です。ショートステイでお泊りにきたB君がパズルをやり楽しんでいました。みんなの楽しむ声が聞こえて来たため、ちょっと覗いてみるとB君のまわりには4人の仲間が丸くなり大盛り上がりしています。その会話は、B君「ここじゃない?」C君「違うよ!」とみんなが一同となりパズルに夢中になっている姿がありました。仲間との時間を自然と楽しんでいて、とても微笑ましい出来事でした。

つつい雨やどりでテレビのリモコン争いもあります。見たい番組を入居者やショートステイの人達みんなでリモコンを取り合う姿もあります。世話人が見つけ上手に対処していますが、時には兄弟げんかのように白熱してくることも・・・リモコン争いを見ている人、教えに来てくれる人もいて利用者さんたちの人間模様です。改めて集団生活の難しさをお互いに知る場面でもあります。

今後も利用するにあたり、一つの安心できる場、落ち着く場所を目指して支援をしていきたいと思っています。利用して下さる方がたくさん増え、緊急性、必要性を考慮しお断りする場合もあります。皆様のご理解とご協力をお願い致します。(担当 天野)



ヘルパーのよろこび

こんにちは！ヘルパー事業所でサービス提供責任者をさせて頂いております。田中です。主な業務は利用者さんやご家族、ヘルパーの相談役・・・といったところでしょうか。

先日、あるヘルパーが『いつも声かけしてバスのピンポンを押す〇〇さんが、今日は声かけなしで自分でピンポンを押したんだよ～！』と大喜びで事務所へ入ってきました。日々の積み重ねで出来ることが増えた利用者さんと共に一緒に喜べる仲間がいることにとても嬉しく感じました。そして、そんな暖かい環境で仕事出来ることに楽しさを感じています。

訪問系サービスでは、身体介護や家事援助、行動援護や移動支援等、様々なサービスをさせて頂いており、利用者さん一人ひとりに目的やニーズが異なります。しかしながら利用者さん一人ひとりに寄り添い、利用者さんと共に喜び、生活の一助となれるよう努力していきたいと思っております。何かありましたらお気軽にご相談ください。まだまだヒョッコでご迷惑をおかけすることも多々あるかと思いますが、日々精進していきたいと思っておりますので、今後ともよろしくお願い致します。（担当 田中）



イマジンツアー ～イルミネーションを見に行こう！～

今回のイマジンツアーは、ちょっと贅沢にイルミネーションを見ながらディナー（バイキング）を♪と思い、清水のドリームプラザ中の「はとばキッチン」を予約しました。

夕食まではショッピングをしたり、外に出てイルミネーションの下で写真撮影をしました。待ちに待ったバイキング!! 様子を見てみると・・・初めは戸惑っていましたが、周りの人たちの真似をしながら食器を取り出したり、順番に並んで同じ方向に進み自分の食べたい物をお皿に盛っています。きれいに盛り付ける人、溢れそうなくらい盛る人と個性（食い意地!?) が現れます。皆、「美味しい!!」と大喜びでした。デザートも沢山の品揃えの中から選べるので、女性陣は真剣な表情で選んでいました。中にはお代わりをする人もいて、ワイワイ・ガヤガヤととても楽しい食事となりました。



今回のツアーが初参加という方が2名、その中に車イスでの参加の方もいらっしゃいました。初顔合わせながら、女性陣は意気投合して話しに盛り上がっていました。皆がお互いに仲間のことを気遣ったり、手を差し伸べたりする姿にとっても嬉しく思いました。帰りの電車の中で、皆に感想を聞きましたが、声を揃えて「楽しかった!!」と言ってくれました。私には、皆さんの笑顔が一番のご馳走でした。さて、年が変わると1/5に初詣のデイサービスがあります。皆さんの沢山のご応募をお待ちしています。（担当 鈴木純）



湯日ふれあいまつりに参加しましたよ♪

昨年に引き続き、11/18に第14回湯日ふれあいまつりに出店させていただきました。前日の嵐のような強い雨風に心配していましたが、当日は強風ながらも空は綺麗に晴れわたり絶好のお祭り日和となりました。今回も利用者さんやご父兄の方にお手伝いいただき手羽先を販売しました。お祭り開始の前に炭の火おこしをしているとご父兄から「手羽先を焼く網はどこにありますか?」と訊かれ、ハッと忘れた事を思い出し、慌ててとりに戻りました。というアクシデントはありましたが、気を取り直して手羽先を焼き始めました。

風が強いので、いつものようにうちわであおがなくても炭はどんどん燃えていきます。負けないように手羽先をどんどん焼いて、補充用の炭の火おこしも休みなしです。ふと気が付くと皆さん去年より手際が良くてスムーズです。この一年、あちこちのイベントに参加して手羽先を売ってきただけの事はあるな～っとしみじみ…

でも、売れ行きの出足が良くありません、なぜでしょう??まわりを見渡すと、『大判焼き』『石焼いも』『いわなの塩焼き』や『やきそば』『フライドチキン』『おそば』などおいしそうなのがてんこ盛りです。しかもっ! 『豚汁の無料サービス』や『餅まき』も行われています。焦りましたが、とりあえず僕も列に並んで無料の豚汁をいただいちゃいました…

それでも炭火焼きの手羽先とにんにくの良い香りに誘われてか、のそいでいかれる方が多くなり、しばらくするとまた戻ってきて購入してくれるお客様もいて、気がつくとはほぼ完売状態でした。そして、手羽先の販売を通して地域の方々に声をかけさせていただき笑顔で会話ができて、イマジンのチラシも配らせていただきました。

この活動は将来の日中活動（通所）事業に繋がる大切な卵です、次回の出店の際には、是非会場に来て育てて下さい。（担当 平口）





イマジンヘルパー便り

ある利用者さんの買物支援で外出した時、自分がプライベートでよく行くお店にその方を誘ってみました。

普段あまり入る事のないお店でのショッピング。少しキョロキョロしていましたが、「何か買って行く？」と聞いてみると嬉しそうに店内を見て周り、「Tシャツを買いたい♪」とのこと。店員さんともいろいろ話をして、あれこれと迷いながらも自分好みのTシャツを購入しました。

帰りの電車の中でも、「買物できてよかった！また行きたい！」と嬉しそうに話してくれました。後日、別のヘルパーから、「〇〇さんが買物した時の話をしてくれたよ。すごく楽しくて、また行きたいって言っていたよ。」と聞きました。支援に入らせていただいた自分としてもとても嬉しく、良い支援ができた実感できました。

しかし、いつも良い支援ができるということは無く、失敗やミスをして注意を受けることも多くあり反省が絶えません。自分の支援の仕方は正しいか？利用者さんと上手に関わっているか？ヘルパーとして仕事をしながら常に考えています。

自分が関わらせていただいた短い時間が利用者さん一人ひとりにとって有意義なものになれるように、そして「良かった！」「嬉しかった！」の言葉とたくさんの笑顔に出会えるように。より良い支援ができるように、今後も努力、精進していきたいと思えます。（担当 宮浦）



今月の世話人のつぶやき（いよいよ雨やどり）

日々、世話人として考えられることがあります。それは、入居者一人ひとりとの関わり方についてです。

ある入居者さんが「シャツを買いに行きたい」と言って来ました。ヘルパーと買いに行く支援を組みましたが、そのヘルパーの支援の時に買うことが出来ずに帰ってくるがありました。その入居者さんは、それ以降、そのことが気になってイライラに繋がっている様子が伺えました。自分はすぐにヘルパーの手配をしましたが買いに行けたのは2週間ほど経ってからでした。自分の納得したシャツを買ってきた時に入居者さんから「もっと早く買いに行きたかった」と言われた時に相手はどう考え、どう感じているかを深く考えず「今度行こう」「もう少し待って」と安易な声掛けをしていたことに気付かされました。

入居者さん一人ひとりそれぞれに個性があり、それぞれに合わせた言動や言葉の掛け方があると思えます。頭では分かっているのですが、普段から世話人として関わる時に入居者さんとのやり取りの中で相手に分かり易い声掛けが出来ない自分がいます。待てないことによる不安定な状態を生んでしまうこともあります。

時と場合に合った言葉の掛け方や対応の仕方を自分なりに模索したり、周りの世話人の入居者さんへの声掛けを参考にしながら日々精進できるように頑張りたいと思えます。

いよいよ雨やどりでの生活が、どの入居者さんにとってもより良いものになるように自分達世話人がサポートしていけるようになりたいです。今まで以上に日々の入居者さんの行動や言動から“気持ち”を読み取って“寄り添って”いける様に日々努力していきます。今後ともよろしくお願ひします。（担当 松永）



そろそろ雨やどりの様子

先日、2つの通所施設がお休みになり、3人の入居者さんが一日お休みにになりました。あいにく、お休みが分かった時からではヘルパーの手配が間に合わず、また3人とも支給していただいている移動支援の時間数はほとんど使ってしまった。それぞれ「部屋でテレビ観てるよ」「じゃあ、僕も一緒に居る」「一人で図書館に行ってくる」と自分の予定を話してくれたので、昼食だけ私たちが用意しようか…とスタッフ間で話をしていたところ、「自分たちで買物できる人達だから500円ずつ渡してみたら？」との提案が。確かに、普段からお小遣いでお菓子やジュースは買っていますが、そろそろ雨やどりに来てからは食事を個々で買ったことがなかったので、カロリーの高いコンビニ弁当を買ってこないか？予算内で買物ができるか？などの不安はありましたが、なかなか無い良い機会と思い実行してみることにしました。

そして夜、私がそろそろ雨やどりに行ってみると…まずA君が駆け寄り、「3人ですき家に行った！」と笑顔で報告してくれます。それに続いてB君が「C君が行きたいって行ったから付いて行ってやった♪美味しかったからまたみんなで行けばいいじゃん！」と話してくれます。意外な結果に驚きC君に確認すると「ふふ、行ったよ～」と。

後日、3人の金銭を管理しているスタッフにその話しをしたところ、「だから3人ともびったり500円のレシートだったんですね」とレシートを見せてくれました。すると、見事に3枚ともキャンペーン中の250円の牛丼に100円のねぎ玉のトッピング、150円の豚汁・お新香セットでした。そしてきっちり計算してくれたA君、付いてきたのはよかったけどちょっと不安げな表情のB君、毎日見かけるお店に行けて満足気なC君の表情が頭に浮かび、思わずニヤリと笑ってしまいました。

ちなみに、B君の「またみんなで行けばいいじゃん！」の話を聞き、隣に居たダイエット中のDさんに「痩せたら一緒に食べに行こうね」と誘うと、「僕は牛丼は食べたいけど一人で食べに行きたいなあ」とのことでした。Dさんの牛丼の予定は、また一緒に考えたいと思えます☆（担当 古木）

🐝 平成24年度の正会員まだまだ募集しています！

日ごろからイマジンの活動にご理解、ご協力をいただきありがとうございます。
NPO法人にとって正会員は必要不可欠な存在です。本当にありがとうございました。平成24年度の正会員の募集を引き続き行っています。年会費の受付は常時行なっています。新規の会員も継続の会員も大歓迎です。年会費はイマジンまでお持ちになっても下記口座まで振り込まれても結構です。また、イマジンのサービスを利用されている方は引き落としも可能ですのでお申し付けください。イマジンの活動に引き続きご協力・ご支援をお願い致します。

【年会費】正会員 5,000円 ・賛助会員(個人) 1,000円 ・賛助会員(団体) 20,000円

【振込先】 静岡銀行 島田支店 普通 0606771
特定非営利活動法人イマジン 理事長 澤島直通

◆ 平成24年度の会員になっていただき誠にありがとうございます。

【正会員】

☆ 杉本 美代子 様 ☆ 鈴木 義男 様 ☆ 鈴木 三好 様 ☆ 成瀬 昭彦 様 ☆ 原田 君江 様 ☆ 増田 孝子 様
☆ 村上 操 様 ☆ 山崎 弘貴 様 ☆ 横山 登喜雄 様 ☆ 島田市手をつなぐ育成会 様

【賛助会員(団体)】

☆ 株ネクスト



新しい仲間の紹介です



◆ 石橋大樹
放課後等デイサービスの支援スタッフと“つつい雨やどり”の世話人をさせていただきます。みんなに好かれる名物職員?を目指したいと思っております。よろしくお願いします。



◆ 荒井利奈子
放課後等デイサービスの支援スタッフと“つつい雨やどり”の世話人をさせていただきます。いつも笑顔で頑張ります♪よろしくお願いします。



◆ 渡邊知恵里
初倉事務所で事務をさせて頂いています。慣れないパソコンに悪戦苦闘しています。優しい皆さんに支えられ頑張っています。よろしくお願いします。

◆◆ 放課後等デイサービス事業開始のお知らせ ◆◆

年明けの1/7(月)より、障害者支援センターイマジン事務所1階(島田市本通二丁目)でいよいよ放課後等デイサービス「この指とまれ」が始まります。

平日は、学校終了後～18時まで、土曜日・祝日は9時30分～17時まで開所していきます。スタッフも新しい人たちばかりで、手さぐりの状態が続くと思います。わからない事ばかりですが、スタッフ間で意見を出し合い、思考錯誤しながら、その日に利用している子どもたちに「楽しかった♪」と思ってもらえるような時間を提供していきたいと考えています。子どもたちにとって少しでも落ち着けるような環境を整え、学校から帰ってきて家に帰るまでの時間を、リラックスして過ごしてもらえればと思います。天気の良い土曜日はドンドン外に出ていきたいとも思っています。元気よく！島田を中心に地域に繰り出していきますよ♪

始まったばかりの事業なので、保護者の皆様からのご意見をたくさん聞かせて頂き、いっしょに良い時間を作りたいです。利用する子どもたちの「好きなこと」が詰まった『この指とまれ』にしていきたいと思っています。また、もしご家庭で子ども用(小学生低学年～中学生くらいまで)の要らなくなった服やおもちゃなどありましたら、譲っていただけると嬉しいです。

「この指とお～まれ♪」と大きな声で言いますから、皆さん、笑顔で元気よく！この細い指にとまりに来てくださいね♪(担当 油井)



【連絡先】 特定非営利活動法人 イマジン

障害者支援センターイマジン

〒427-0022 静岡県島田市本通二丁目4-20
TEL 0547-34-3370 FAX 0547-34-3371
e-mail imagine@za.tnc.ne.jp
http://www3.tokai.or.jp/imagine/

初倉事務所(つつい雨やどり隣)

〒427-0113 静岡県島田市湯田1-1
TEL / FAX 0547-30-4117
e-mail npo-imagine@cy.tnc.ne.jp

